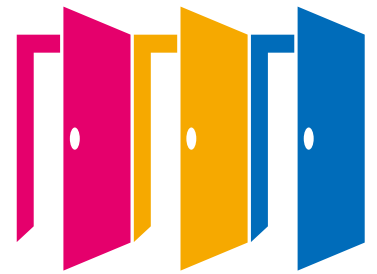


KOCHI ROTARY CLUB

2020
2021

SINCE 1937



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3464回

2021年6月22日 2021年6月29日発行

● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。本年度の例会もいよいよ残すところ2回となりました。ここ1、2年を振り返ったとき、とても印象的で時代を象徴しているなと思ったことは、上野さんと天野さんの高知支店長ご就任です。

以前、卓話で荒川電工の荒川社長がSDGsへの取り組みについて話をされましたが、その第5目標に「ジェンダー平等を実現しよう」があります。残念ながら、我が国のジェンダーギャップ指数というのは、調査対象156カ国のうち120番目。G7では最下位、中国や韓国にも見劣りしています。一般的には、若い女性が地方に残る性差による役割分担意識を嫌って大都市圏に流出して、そのほとんどが帰って来ないというのが現実です。

ところが人口減少が進む中、例外的に四国を含む西日

本で女性登用が進んでいます。課長以上の管理職に占める割合の全国第1位は徳島県で20.1%、2位が熊本県で19%、3位が我が高知県で18.8%、8位の東京都の18%を上回っています。当クラブの会員の企業でも「女性が働きやすい職場づくり」を経営理念として業績向上につなげているところが少なからずあります。また、女性の社長比率も高知県は全国トップクラスで、総じて素晴らしい経営をなさっています。我がクラブの女性会員もそれぞれ個性的で、実力派揃いです。1年先のクラブ会長は杉本さん、RI会長も史上初めてカナダ人の女性が就任されるそうです。

多様性に対応した地域、企業、組織が主役となる時代、まさにそのキーの一つがジェンダー平等、女性の登用と活躍を進めることだと思います。

本日の卓話は、NHKの正延さんによる「報道現場での経験」という、大変興味深いお話です。楽しみです。



■本日のプログラム [6月29日]

会長スピーチ
中村 裕司 会長

会 長 中 村 裕 司
副 会 長 入 交 章 二
幹 事 関 雅 文
副 幹 事 中 澤 清 一
会報責任者 隅 田 和 稔

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

◆ **米山記念奨学会より感謝状贈呈**

吉村貴志会員 (第8回マルチプル)



● **幹事報告**

・来週、6月29日の例会は昼間の例会に変更になっています。

● **ご挨拶**

◎ **関 雅文幹事**

元高知RCの会員で、1988年～1989年に会長を務めました私の父、関 且尚が6月19日、午後9時に永眠いたしました。今年の2月16日、米寿のお祝いをしたときは、非常に元気だったのですが、2月末から体調を崩し、検査したところ膵臓がんが各所に転移している状態で見つかりました。体力的にも外科的処置は無理だということで、抗がん剤の治療を進めていましたが、5月末に食事が摂れなくなり、6月2日、兄のいる仁淀病院に入院しました。

検査によると、がんはそんなに進行していないとのことでしたので、少しすれば帰宅できるかなと思っていましたが、19日に急変して帰らぬ人となってしまいました。たくさんのご厚誼をいただいた皆さまには、心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

コロナの状況もあり、昨日近親者のみで葬儀を執り行いました。勝手なことで申し訳ありませんが、供花、ご供物等は辞退させていただきますのでよろしくお願いいたします。



● **新入会員スピーチ**

報道現場での経験

NHK高知放送局 局長 正延 知行 会員



去年の8月に高知に着任し、高知の皆さまには多大なるご協力をいただき放送を続けています。ただ、コロナウイルスによって会合が中止になったり様々な影響があり、本来ならもっと多くの方々にお会いして、いろんな話を聞いて放送事業に生かしていきたいと思っていたのですが、当初考えていた半分程度しかお会いできてないのが、残念なところです。

NHK高知放送局は昭和7(1932)年、相模町で四国初の放送局として開局しました。昭和33年にテレビ放送を開始。この開局記念番組で歌ったペギー葉山の「南国土佐を後にして」が大ヒットして、今も残る名曲になっています。昭和39年、相模町から本町に移転。大河ドラマでは「竜馬がゆく」「功名が辻」「龍馬伝」の3本を高知縁(ゆかり)のドラマとして放送しています。また、これはうちの職員の誇りでもあります。昭和58年に放送したNHK特集「土佐 四万十川」によって“最後の清流”という言葉が全国に広がり、今に至っています。また、平成23年には「新日本風土記」で「清流仁淀川 知られざる青の世界」、翌年これをり

めくしたNHKスペシャル「仁淀川 青の神秘」を放送して「仁淀ブルー」という言葉が全国に定着しました。

来年3月には高知放送局開局90年ということで、それにふさわしい放送やイベントを検討しているところです。皆さん、いいお恵がありましたらどしどしお寄せください。

現在、高知放送局の職員数は71人ですが、この倍ほどのスタッフやお手伝いをしてくださる方がいます。番組は、平日の夕方毎日放送している「こうちいちばん」、第1金曜日午後7時半からは「とさ金」という報道番組、毎週金曜日午前11時45分からは「ひるどき高知」、ラジオ番組は「とさらじお」があります。

私は昭和39(1964)年に大阪で生まれました。両親が高知の人間です。私は大阪で交通事故に遭ったこともあって、小学校入学前から4年間、大豊町で暮らしました。1988年NHKに入局。私がNHKに入るきっかけになったのが、写真週刊誌のフォーカスです。私が高校時代に新潮社から創刊されたもので、当時は、生々しく目を覆いたくなるような写真が一杯載っていました。そういう本当の現場を見てみたいと思い、新潮社の最終面接で、絶対フォーカスをやりたい。現場を見たいというと、うちは全国の契約カメラマンから送ってくる写真と文章を編集する人を募集していると言われ、新潮社をやめてNHKに行きました。NHKは逆に、いくらでも行けるよ。今どきの若者が3K職場、きついとこ



ろに行きたがるのは珍しいと言われました。

当時の大阪は、グリコ森永事件や豊田商事事件の直後で、頻りに事件事故が起きて、土日、夜中関係なくポケベルで呼び出されて現場へ。続報のためには、夜討ち朝駆けで警察官の自宅に行き、話を聞いて原稿にするといった毎日です。大阪府警の事件事故取材は5年しましたが、これは今でも最長記録です。

その後は、政治部に行き、自民党、新党さきがけ、防衛庁、外務省などいくつか経験しました。外務省を担当していたときは、総理大臣や外務大臣に付いてあちこち海外に行きました。印象に残っているのは2000年に行った北朝鮮です。まだ北朝鮮が拉致を認める前で、当時は何年かに1度細々と日朝国交正常化交渉を行っていました。向こうでは取材も何も全てに監視役が付くのは仕方がないとして、多分、水が悪いのかもしれませんが滞在中ずっと腹を下します。20人近い記者団みんな同じです。ホテルは45階建てで、部屋の至るところに鏡があります。マジックミラーなのか隠しカメラが付いているんじゃないか疑いたくなるほどで、部屋にいと気持ち悪い気がします。

金日成が眠っている所にも行きましたが、レーニンと同じように冷凍保存されています。車でいく途中、我々がよく見る平壤の風景はごく一部です。10分も走れば江戸時代のような風景で、よく人が生活できると思うボロボロのあばら家で、痩せた人が多く、燃料に使っているのか山には木がありません。もう20年もたっていますから、少しは変わっているかもしれませんが、そういう状況でした。

高村外務大臣のときイラン、トルコ、オーストリアの歴訪に同行しましたが、イランからトルコに入る直前にトルコで大地震が発生しました。町中ガレキの山で、1万7,000人ぐらいが亡くなりました。1年後、日本が阪神淡路のときの

プレハブを何十棟も、焼け出されたり家を失った人のために建設します。このとき日本の高官が、これはイラン・イラク戦争のときに、残った日本人の会社員をトルコ航空機が救いに来てくれた。その細やかなお返しですという挨拶をすると、最前列にいたおばあさんが「何を言ってるんですか。あなたたちがエルトゥール号の遭難のとき、一杯助けてくれたじゃないですか」と言ったんです。これは、トルコの人たちにずっと残っていて、教科書にも載っています。

トルコを車で走っていると「トウゴウ」という看板が目につきます。これは、日露戦争で日本が勝利したとき、ロシアに苦しめられたトルコの人たちが歓喜して、司令長官だった東郷平八郎の「トウゴウ」という名前に変える人が多かったそうです。それが、今でも靴屋のチェーン店の名前に残っていて「トウゴウ靴店」の看板を多く見かけるわけです。

海外に行くとき総理は政府専用機に乗りますが、私も何回か乗りました。政府専用機は航空自衛隊が運用していて、乗るにはビジネスと同じ料金を取られます。航空自衛官(ほぼ男)がサービスをしますので待遇は最悪です。そして、今も続いているかどうか分かりませんが、総理と一緒に政府専用機では、帰りに必ず総理と写真を撮る儀式があります。

この後、管理職になって現場を離れて「おはよう日本」「ニュース7」「ニュースウオッチ9」の編集責任者を務めました。NHKではこの3番組を基幹ニュースと呼んでいます。それぞれの時間帯で1番重要なニュースを長時間流すということで、編集責任者はその番組の王様です。いろんな原稿を送ってきても、要る、要らない、全て決める権限を持っていて、私にとってはすごく楽しい時代でした。その後、名古屋を経て高知に来たという次第です。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知東RC	6月30日	最終夜間例会(阪)	高知中央RC	7月 8日	夜間例会(城)
高知西RC	7月 9日	第一夜間例会(三)	高知ロイヤルRC	7月13日	夜間例会(旭)
高知北RC	7月19日	ロータリー休日(三)	高知ロイヤルRC	7月20日	ロータリー休日(旭)
高知中央RC	7月22日	ロータリー休日(城)	高知北RC	7月26日	夜間例会(三)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

 **ニコニコ箱** 【敬称略】

笠井 勇治 あまりにニコニコがなく、私の仕事がなくなりそうなのでニコニコしました。



◇ 出 席 率 ◇

	総数	出席	欠席	マイキャップ	出席率
6月22日	(-9)84	52	20	3	73%
6月 8日	休会				

● 累計額 [6月22日現在]

ニコニコ箱	840,500 円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	233,564 円	ポリオ募金	249,200 円
-------	-----------	--------------------------------	-----------	-------	-----------

■ 次週のプログラム [7月6日]

会長運営方針・各委員会計画発表

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館6階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>